

事業所名: OHANAサポートクラス

25件中 23件回答 回答率 92%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無記入	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	2	1	0	・新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、活動様子含め、見学等の機会を頂きたいです。 →利用者様の事業所での様子を知っていただくために、ぜひ見学の機会を設けさせていただきたいと思っております。感染状況に合わせて、計画していきます。 ・何人通われているか、わからないのですが、もう少し広くてもいいのかなと思いました。 →月や曜日によってばらつきはありますが、日の平均の利用人数は6~9人となっております。部屋を分けたり、天気の良い日には、公園など屋外を使ってのびのびと過ごせるように配慮し、対応させていただきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	3	0	0	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	3	1	1	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	21	2	0	0	
	5	活動プログラム ii が固定化しないよう工夫されているか	21	1	0	1	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	11	4	1	・コロナで、交流が難しいので、落ち着いてきたら交流できると嬉しいです。 →感染状況が落ち着いたら、ぜひ企画させていただきたいと思っております。 ・わからない。 →コロナ禍の前は、地域のお祭りに参加するなど交流の場を設けていましたが、現在はなかなかできていないのが現状です。感染状況が落ち着いたら、またイベントを通して交流できたらと思っております。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	2	0	0	イベント等に参加した際の費用や支払い方法について明確にさせていただけると助かります。 →費用や支払い方法に不明瞭な点があり申し訳ございません。改善させていただきます。現段階で、イベント時は、ご請求書と明細書を、サービス利用とは別に出させてさせていただいております。不明な場合は、遠慮なく職員に聞いてください。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	0	0	0	連絡帳でのやりとりが主なもので、まだ週一の利用なので、そこまでではないのかなと思う。 →週一回のご利用でも、連絡帳だけでなく面談時や送迎時に、しっかりと状況をお伝えできるように努めてまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	4	0	0	週一なのでそこまで行われていないと思う。 →コロナ禍で、面談を中止せざるを得ない場合がありますが大変申し訳ありませんが、日常的に助言等がしっかりできるように、努めてまいります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	7	6	0	・コロナ前はありましたが、今の状況では問題ないと思っております。 →感染状況が落ち着いたら、また企画させていただきたいと思っております。 ・わからない。 →コロナ禍で、保護者会をなかなか行うことができていません。感染状況が落ち着いたら、また行いたいと思っております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	4	0	0	

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1	0	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	1	1	0	
	14	個人情報に十分注意しているか	20	3	0	0	わかりません。 →個人情報の取り扱いについて、職員は全員が入社時に誓約書を交わしています。入社後も、マニュアルの理解や、個人情報取り扱い研修を行い、意識を高めています。また、個人情報が記載された書類等に関しましては、鍵付きの書類棚にて保管しており、鍵の保管は責任をもって職員が行っております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	8	1	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	7	1	0	訓練について、周知・説明を受けていないのでどのようなことをしているか、知りたいです。 一年に2回以上、訓練を行っています。訓練内容は、地震(身の守り方・避難)・火災(避難・消防署協力に基づく消火訓練)・不審者(避難)について利用者様にも理解しやすいように工夫をして伝えながら実践を行っています。また、職員のみのも非常時対応研修も行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	22	1	0	0	優しい先生方のおかげで、楽しく過ごせています。 →ありがとうございます。今後とも利用者様が楽しく事業所にて過ごせますよう、支援を行ってまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	23	0	0	0	いつも、ありがとうございます。いろいろなカリキュラム、行事や身近なことなど、ご支援していただき、感謝しています。今後ともよろしくお願いいたします。 →ありがとうございます。今後とも利用者様1人1人に合った支援やカリキュラムを提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。